

×××

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり

アーメン

×××

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2025年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2524	復活後第二主日 礼拝式順序	2026年4月19日
	受付 司会 献金 奏楽	礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
前 奏		
招きの言葉	[7] マタイによる福音書第11章28節	司会者
讃 美 歌	32	一 同
	子どもたちへのお話 または 悔い改めの黙祷	
讃 美 歌	58(3節)	一 同
聖 書	ヨハネ伝10章11-28節	(新約聖書186ページ)
祈 り		司会者
讃 美 歌	200 (1-2節)	一 同
お 話	「私は良い羊飼い」	川上直哉 牧師
讃 美 歌	200 (3-4節)	一 同
献 金		一 同
報 告		司会者
讃 美 歌	91 (2節)	一 同
祝福の祈り		
後 奏		
*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。		
∞○∞○∞○∞○∞ 公告 ∞○∞○∞○∞○∞ 2026年4月19日(日)礼拝後、礼拝堂にて、教会総会を開催します。 25年度決算・26年度予算 並びに 2027年度にて主任担任教師が任期満了となることに伴う 「招聘委員会」設置の件 等を、話し合います。		

- ∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞
- ☆ 「教会総会」 4月19日(日)11450～ オンライン併用
 - ☆ 「御言葉と祈りの時」 4月22日(水)19:30～ オンライン併用
 - ☆ 「大人の教会学校」 4月23日(木)10:00～ オンライン併用
- ∞∞∞ 次週の予告 (4/26) ∞∞∞
- ☆ 復活後第三主日礼拝 (お話：中澤竜生 宣教師)

[聖 書]	ヨハネによる福音書 20章19～23節(特に21節)				
[お 話]	「閉ざされた心に訪れる主の息」				
[讃 美 歌]	28	56	493	88	[招きの言葉] 1
受 付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。				
奏 楽					

礼拝後、総会を開催します。会員でご欠席の方は、委任状をお出しください。
∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞

- ❖今後の予定は以下の通りです
- ・4月26日(日) 中澤先生が10時半の礼拝を担当
 - ・5月3日(日) 日本基督教団柴宿教会の礼拝担当(14時半～)
 - ・5月10日(日) 日本基督教団いずみ愛泉教会の礼拝担当(14時～)
 - ・5月24日(日)ペンテコステ(聖霊降臨日)
 - ・5月26～27日(火～水) 東北教区総会(教区センター・エマオにて)
 - ・6月7日(日) 齋藤先生が10時半の礼拝を担当
 - ・6月14日(日)中澤先生が10時半の礼拝を担当
 - ・6月20日(土) 宮城北地区総会(石巻栄光教会にて・13時～)

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	12人	み言葉と祈りの会	5人
早朝礼拝	3人	聖餐式	4人
月 定 献 金		特 別 献 金	
小杉澄子(4月) 川上恵(4月) 山口美紀子(4～5月)		山口美紀子・川上恵・白井豊子・早坂恵梨香 (以上、イースター)	
		小杉澄子 (大成入学・沖縄旅行・聖餐式と学び 感謝)	
席上献金	¥27,010	川上恵(結婚記念日)	

週報別冊

2026年4月19日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「就退任のお知らせ」（日本基督教団東北教区センター・エマオ）：2010年10月からエマオ館長を務めた松本芳哉さんが退任され、「当面、齋藤篤が館長代行と主事を兼務することとなりました」との連絡を頂きました。
- 「就退任のお知らせ」（宮城学院女子大学）：2023年から学長を務めてきた長谷部弘さんに代わり、芦名定道さんが学長に就任されることの連絡を頂きました。

【その他教会・団体関係】

- 「止揚」（社会福祉法人汀会）：南インド・ケララ州のマー・トマ教団（使徒トマスがケララ州で伝道して始まった教団とされる）の知的障がい者施設を訪問した報告が掲載されています。
- 「いのちの糧」（日本聖書協会）：「再建が進む日本基督教団輪島教会牧師館」の写真が掲載されています。
- 「YMCA NEWS」（盛岡 YMCA）：川上牧師も講師を務めた「東日本 YMAC スタッフ研修」の報告等が掲載されています。
- 「人権教育ニュース」（全国キリスト教学校教育同盟）：「現場から：ブラジルの多民族・多文化共生社会における市民活動——カトリック教会・信仰共同体・NGO の働きに学ぶ」（農村伝道神学校講師・NCC 教育部理事 比企敦子さん）等が掲載されています。

2. 牧師動静

4月13日（月）

日中、教会で執務し、夕方、市内で講演をしました。

4月14日（火）

日中、米山のイエス宣教団 宮城教会にて中澤先生が主宰する「実践宣証会議」に出席しました。

4月15日（水）

朝から宮城刑務所で教誨活動をし、午後、エマオで事務を執り、夜、祈祷会を主宰しました。

4月16日（木）

午前中、一件の訪問をして聖餐式を行い、午後、休暇を頂き、夜、仙台青葉城ワイズメンズクラブの例会に出席し、その後、オンラインで世界食料デー仙台大会の会議を主宰しました。

4月17日（金）

休暇を頂きました。

4月19日（土）

午前中、エマオで「荊冠の神学」読書会を主宰し、午後、反貧困みやぎネットワーク「なんでも相談会」に主催者側として参加しました。

- 先々週の土曜日に「Lab.Talk」という催事に、そして先週の月曜日に「石巻学プラスワン」という催事に参加しました。石巻「本町」の歴史を知る資料を得、併せて「栄光幼稚園」の震災直前の様子を知ることができ、成果を豊かに与えられました。
- 今週の土曜日、神戸でコンサートに参加します。「3.11」に3名で来石下さった神戸の方々との交流が、また進みます。交流促進を支えて下さる中澤宣教師夫妻のお力を、また豊かに賜ります。新しい年度も、神様の恵みを豊かに感じ感謝を新しくしています。

4月20日（月）

午前中、東北学院大学図書館で調べ物をし、お昼から仙台キリスト教連合世話人会に出席し、夜、オンラインでワイズメンズクラブ国際協会第29回東日本区大会ホスト委員会に出席します。

4月21日（火）

午前中、休暇を頂き、午後、「全国キリスト者災害支援ネットワーク」の総会にオンラインで出席しています。

4月22日（水）

午後、十三浜で「クリシタン読書会」を主宰し、夜、祈祷会を主宰します。

4月23日（木）

午前中、一件の訪問をして聖餐式を行い、夕方、オンラインで読書会に参加し、夜、オンラインで読書会に参加しています。

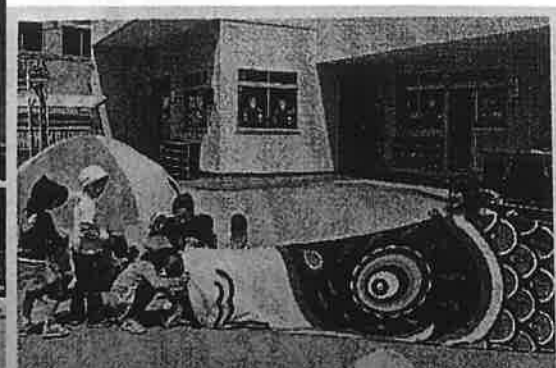
4月24日(金)

午前中、エマオで執務し、午後、石巻グランドホテルでワイズメンズクラブ国際協会第29回東日本区大会の会議をし、夜、石巻広域クラブの役員会に出席しています。

4月25日(土)

神戸ポートワイズメンズクラブ主催のチャリティーコンサート(会場は日本基督教団神戸聖愛教会)に出席のために、朝から神戸へ出立しています。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。



卒園式



入園式



お別れ会

検索は「石巻栄光」
せは ☎ 22-4191。



ニコニコ ミナイイナ
22-3717



『ひたかみZERO』2009年1月〜2011年3月号より



運動会



リズムに合わせて



運動会ラストイベントは親子での楽しいダンス



昨年の春の遠足で松島の福浦島に行きました



本町について

もっとくわしい解説。

本町は教会とゆかりが深く、古くは基督教、戦後はカトリック教会などの播種地となっています。

■本町基督教会（現石巻栄光教会）

本町基督教会は明治20年（1887）9月25日、アメリカ人D・F・ジョーンズ宣教師により会員4名をもって石切横町（広小路）で設立された日

本初のクリスチヤン教会です。

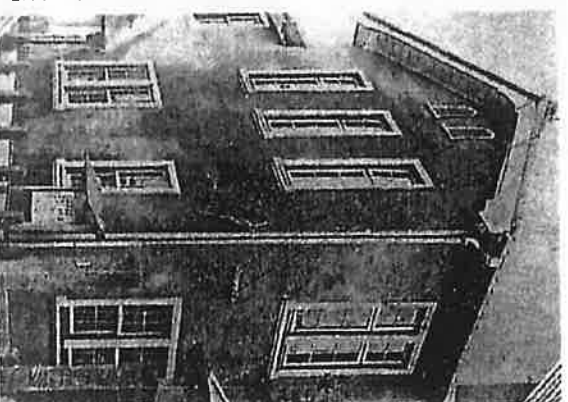
アメリカクリスチヤン教会のジョーンズは20年5月、妻のアメリカを伴い、海外伝道先として最初に選ばれた日本に來日。6月10日、英語個人教授という名目で石巻を訪れ、推定ですが石切横町の住居（現佐藤外科医院病室付近）を仮の教会として伝道活動を開始します。なぜ石巻が伝道地に選ばれたのかは不詳です。

最初の教会は20年9月の本町大火によって焼失、奥羽日々新聞は「ヤソ新教の仮会堂は火災で類焼、伝道師ジョーンズ氏は頗る熱心に尽力なし、今度更に同会堂を新築して大いに布教を謀らる」と云う（20年12月6日付）と伝えています。

開堂前後の9月、ジョーンズは布教活動のかたわら石巻小学校（今福辰雄校長）から英語教授を委嘱され、夫妻で英語教師を務めたようですが、1年余りで夫妻は東京での伝道活動のために離石、いつまで英語教師を務めたかは定かではありません。新聞記者には教会のクリスミア会が珍し

いものに映ったのでしょうか。21年（1888）12月25日、石巻通信として本町教会がクリスミア会を開催した旨を短く報じています。

その後の本町教会は明治32年（1899）、「石巻日本クリスチヤン教会」と改め、昭和5年（1930）、「日本組合石巻キリスト教会」と改称。



新築当時の本町教会
昭和6年(1931)

昭和2年（1927）頃、現佐藤外科医院病室建設のため新教会地を御殿横町とすることで地所を交換。6年（1931）、御殿横町に2階建ての教会堂を新築し、16年（1941）、「日本基督教団石巻本町教会」と改称します。写真は石巻栄光教会・小針實牧師のご厚意で拝借した6年新築の本町教会の姿を伝えるものです。

3月号では戦争中にあった本町地区の建物疎開について触れましたが、この建物も20年（1945）7月の建物疎開命令で解体された一棟のひとつであり、写真は石巻の空白の歴史を埋める1コマとなりました。

解体後は住吉町88番地に移転しましたが戦後の25年（1950）12月、再び、御殿横町に戻って再建され、筆者などとも知るところです。

狭あいとなり52年（1977）3月南谷地に移転し、「日本基督教団・石巻栄光教会」と



戦後、再建された本町教会

改めて付属事業として栄光幼稚園を経営。教会移転にあたり本町の跡地は、料亭滝川の氏家康晴氏により「教会で考えていることに協力し、教会に寄付したつもりで、必要な資金が充当できる価格で買いますよ」という申し出により売却。日本キリスト教団所屬教会として1987年、教会創

■石巻カトリック教会

本町と石巻カトリック教会との縁は、戦後の昭和25年12月、初のローマンカトリック系の石巻カトリック教会が本町14の1番地（元日本郵船会社石巻支店跡地）に設立。附屬事業として28年5月、カトリック幼稚園が開園。33年（1958）11月、南鶴山に移転し現在に至ります。

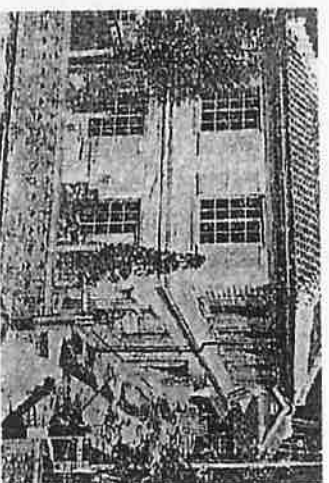
本町14番地は日本郵船会社の後、北上川航路会社の北上株式会社が使用し、小久保内科医院、戦後は富永医院が開業した後にカトリック教会となり、電報電話局となるなど土地利用が変遷を繰り返した地所です。

本町とカトリック教会の結びつきなど、なぜ本町だったのかは疑問とするところで、神様の導きなどではあまりにも俗っぽく、いずれかの紹介者があつたものと推測されます。

木造2階建ての建物は下見板張り、ルーバー付きの窓、ベンキが塗られた外観、子供ならに筆者が目にした洋風建築はしやれた建物

だつたように記憶して

単なる跡地利用ではなく、中町や裏町商店



北上株式会社使用時の外観